

かみのやま

かみのやま 社協だより

No.89 平成24年10月1日 発行

高齢者の生活を 支える活動



生活・介護サポーター
養成講座(救急法)



認知症サポーター養成講座



サロン活動サポーター養成講座 (レクリエーション)



消費者被害の防止
(地域包括支援センター
による寸劇)

＝いろいろな支援・啓発講座
が開催されています＝

☎ 社会福祉法人 上山市社会福祉協議会
〒999-3135 上山市南町4番5-12号 ☎695-5095
e-mail : ka-syakyo@ic-net.or.jp
HP : <http://care-net.biz/06/kaminoyama/>



交通安全講座
(お元気温泉デイサービス)

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています

じぶんのまちを良くするしくみ

赤い羽根 共同募金のお願い

10月1日～12月31日



赤い羽根共同募金は、今年で65周年を迎え、10月1日から「あなたの募金は、あなたの町へ」をスローガ
ンに、全国一斉に始まりました。景気の低迷が続くなかで、市民の皆様にはご負担をおかけしますが、誰もが住み
慣れた地域で安心して暮らせるように、福祉のまちづくりのための資金として皆様のご理解とご協力をお願い
いたします。

平成24年度 共同募金目標額

6,979,000円

(前年度比36,000円増)

一般募金

4,654,000円

歳末たすけあい募金

2,325,000円



* 一般募金 *

お寄せいただいた募金の約70%は、上山市の福祉
活動などに使われます。残りの30%は、山形県内の
広域な活動のために使われます。

* 歳末たすけあい募金 *

お寄せいただいた募金のすべては、上山市内で経
済的に困っている世帯や福祉施設に使われます。

主な使いみち



心配ごと相談



市民向け講座



障がい者が働く作業所に支援



災害時の支援



高齢者への配食サービス



高齢者向けサロン



民間学童保育に支援



児童遊園に遊具



福祉教育・市民学習



ボランティアのための講座



ボランティア支援



イベント開催

地域の福祉へ

地区福祉連絡会の活動、ふれあい・
いきいきサロンづくりなど

高齢者の福祉へ

ふれあい食事サービス、お元気温泉
デイサービスなど

子どもの福祉へ

学童・生徒ボランティア体験事業、
地区管理遊園遊具等の整備など

ボランティア活動へ

ボランティア活動の育成・支援、
災害ボランティアセンターの訓練、
ボランティアフェスタの開催など

平成二十四年度の社会福祉協議会の役員・評議員体制

社会福祉協議会役員及び評議員が6月30日に任期満了となるのを受けて、5月に開催した理事会及び評議員会において、新たな理事・監事並びに評議員の方々を選任され7月1日付けで就任（任期2年間）しました。

新体制のもと市民主体の福祉活動を積極的に支援し、皆様が安心して暮らすことができるよう努めますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

役員(理事十名 監事三名)

任期 平成二十四年七月一日
平成二十六年六月三十日

役職名	氏名	推薦機関・団体役職等
会長	横戸 長兵衛	市長
副会長 (会長職務代理者)	長澤 英雄	地区会長会会長
副会長	堀江 和男	市議会副議長
常務理事	鏡 順	市福祉事務所長
理事	◎長岡 正彦	地区会長会副会長
	◎高橋 夕九子	更生保護女性会会長
	◎岡崎 淳一	商工会青年部長
	◎奈良崎 正明	民生児童委員連合協議会会長
	◎小松 重夫	公民館連絡協議会代表
	◎太田 聆	老人クラブ連合会会長
監事	◎八 欽 昭 男	学識経験者
	◎土屋 貴子	学識経験者
	◎菅野 孝雄	学識経験者

評議員(二十二名)

任期 平成二十四年七月一日
平成二十六年六月三十日

氏名	推薦機関・団体役職等
◎川崎 富明	本庁地区
◎高橋 位典	西郷地区
◎須田 勝男	本庄地区
◎木村 初	東地区
◎稲毛 富昭	宮生地区
◎山上 嘉	中川地区
◎岩瀬 晴雄	中山地区
◎小笠原 弘明	山元地区
◎工藤 夕九子	北部地区
◎小松 登	南部地区
◎木村 福治	宮川地区
◎木川 博	山元地区
◎渡邊 昇	公民館長連絡協議会代表
◎神谷 恒司	小中学校長会会長
◎大澤 泰雄	P.T.A.連合協議会会長
◎石井 浩吉	身体障がい者福祉協会会長
◎江口 昭三	遺族会会長
◎土田 瑛子	国際ソウチキストのみやま代表
◎大江 良松	人権擁護委員協議会上山部会長
◎大石 ミヤ	手をつなぐ育成会会長
◎阿部 昭雄	蔵王長寿園園長
◎島崎 みつ子	蓬仙園施設長
◎【社会福祉事業施設並びに関係団体】	
◎【教育並びに生涯学習団体】	

◎新任

平成23年度 決算の報告

平成23年度一般会計決算の収入支出の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

経理区分	収入決算	支出決算	次年度繰越額
役員会等法人運営事業	24,886,454	23,802,900	1,083,554
企画・広報・情報事業	280,000	212,015	67,985
市民福祉活動支援センター運営事業	2,449,500	2,504,920	△ 55,420
地域福祉活動推進事業	11,785,351	11,551,745	233,606
ボランティア活動推進事業	692,015	538,314	153,701
福祉サービス利用援助事業	3,676,000	3,816,685	△ 140,685
ふれあい相談事業	765,000	634,524	130,476
ふれあい食事サービス事業	5,259,716	5,454,380	△ 194,664
温泉デイサービス事業	5,883,425	5,434,694	448,731
家族介護者交流激励支援事業	1,590,000	1,284,176	305,824
福祉バス運行受託事業	2,247,192	2,249,783	△ 2,591
共同募金一般配分事業	3,239,850	3,239,850	0
歳末たすけあい配分事業	2,349,750	2,349,750	0
善意銀行資金貸付事業	668,418	573,700	94,718
生活福祉資金貸付事業	1,072,200	1,072,200	0
訪問介護事業	69,024,080	72,760,581	△ 3,736,501
訪問入浴介護事業	10,125,787	11,839,439	△ 1,713,652
居宅介護支援事業	21,764,708	22,202,178	△ 437,470
通所介護事業	22,021,639	19,578,366	2,443,273
地域包括支援センター事業	26,473,820	27,041,839	△ 568,019
介護予防支援事業	14,271,800	14,077,040	194,760
老人福祉センター寿荘運営事業	7,423,764	7,406,567	17,197
社会福祉基金運営事業	103,954	103,954	0
合 計	238,054,423	239,729,600	△ 1,675,177

平成23年度 事業の報告

平成23年度に実施した主な事業は次のとおりです。

地域福祉事業の推進

- ・地域福祉推進のしくみづくり検討委員会の開催
(委員16人)
- ・地区福祉連絡会の設置 (市内97地区)
- ・「ふれあい・いきいきサロン」モデル事業
35サロンに助成
- ・サロン活動サポーター養成講座の開催
5回実施 参加者 延べ 63人
- ・サロン活動サポーターフォローアップ講座の開催
2回実施 参加者 延べ 97人
- ・地域が取り組む福祉のまちづくり事業の支援(9地区)
- ・温泉デイサービス事業 (旅館を会場に実施)
50回実施 参加者 1,005人
- ・お元気温泉デイサービス事業 (寿荘を会場に実施)
30回実施 参加者 568人
- ・ふれあい福祉活動応援事業 (2団体に助成)
- ・高齢者きらきら大学(市老ク連との共催) 参加者 360人
- ・上市市福祉大会 (市との共催)

ボランティア活動の推進

- ・ボランティア連絡会議の開催
- ・災害に備えるボランティア講座の開催
3回実施 参加者 65人
- ・市民福祉活動支援センター『ふれあい』の運営
- ・カルチャー型サロンの設置
パソコン教室 10回実施 参加者 30人
キルト教室 8回実施 参加者 12人
- ・書道教室 15回実施 参加者 12人
- ・生活・介護支援サポーター養成講座の開催
14回実施 参加者 519人
- ・第3回ボランティアフェスタの開催
チャリティー公演、ボランティア活動紹介など
参加者 500人 ボランティア 130人
- ・東日本大震災ボランティア活動
名取市への支援、義援金募金、被災地・避難所での
支援活動

福祉教育・福祉啓発の推進

- ・中・高校生介護等体験事業
中学生 3回実施 参加者 36人
高校生 7回実施 参加者 127人
- ・社協だより「ふれあい」発行 3回
- ・ボランティア広報紙「ときめき」発行 2回
- ・ホームページでの情報提供
- ・社会奉仕プロジェクト“ふれあいINかみのやま”
(上山ロータリークラブとの共催) 参加者 116人

在宅福祉サービス事業の推進

- ・ふれあい青空教室 (一人暮らし高齢者一日研修会)
の開催 参加者 74人
- ・家族介護者交流激励支援事業
4回実施 参加者 延べ 78人
- ・ふれあい食事サービス
6月まで月2回配食
7月から週1回手作り弁当を調理・配食
利用者 延べ 4,169人
- ・居宅介護支援事業 利用者 延べ 1,529人
- ・訪問介護事業
派遣 延べ 19,342回 利用者 延べ 1,471人
- ・訪問入浴介護事業
派遣 延べ 635回 利用者 延べ 188人
- ・通所介護事業 (デイサービスはやま)
利用者 延べ 2,327人
- ・障がい者居宅介護支援事業
利用者 延べ 1,292人
- ・要介護認定調査業務、生活支援ホームヘルプサービス
事業などの市委託事業
- ・上市市地域包括支援センターの運営事業 (市委託)
- ・福祉サービス利用援助事業 利用者 34人

児童福祉事業の向上

- ・地区管理遊園・遊具等の整備助成 (4ヶ所)
- ・少年少女球技大会への助成 (ベストマナー賞)

援護活動の推進

- ・善意銀行貸付事業 11件
- ・社会福祉基金寄付 3件、善意銀行寄付 1件、
ふれあい福祉活動応援事業寄付 1件
- ・東日本大震災にともなう義援金募金

赤い羽根共同募金運動

- ・運動期間 (10月1日～12月31日) 総額4,918,123円
- ・歳末たすけあい募金の配分
在宅要援護家庭等へ 242世帯
市内の7福祉施設へ

ふれあい相談所の運営

- ・毎週木曜日 (午前9時～午後3時)
相談件数 149件 (うち無料法律相談60件)

老人福祉センター寿荘の運営

- ・センター利用者 1,896人 公衆浴場利用者 9,421人

福祉バスの運行

- ・福祉バス2台 利用者 5,186人

マークの事業は共同募金の配分を受けて事業を実施しています

平成24年度ふれあい応援事業交付団体が決定

市民の自主的な福祉活動の活性化を図り、「共育」・「協働」の福祉のまちづくりを推進するため、本年度は3団体に助成金を交付することが決定しました。

団体名

**支え合い
ボランティア上山**
(会員：40名)

事業名

高齢者の自立的な生活と
生きがいサポート体制づく
り推進事業



活動内容

一人暮らしの高齢者訪問、軽度の生活支援（生活相談、ゴミ出し、玄関前の除雪等）、傾聴活動等を行っています。また、ふれあいサロン活動の支援、高齢者の交流の場（居場所づくり）の拡充などに取り組んでいます。

助成金の使いみち

サロンの開催、会報の発行、研修会の開催

団体名

とんと昔 上山会
(会員：12名)

事業名

とんと昔語りのボランテ
ィア及び発表会開催



活動内容

語り部の催しやボランティア活動を通して先人の知恵、人道、郷土文化等を伝えています。温泉デイサービスをはじめ図書館、福祉施設、学校、保育園、公民館、ふれあい・いきいきサロン等で語りの活動を行っています。

助成金の使いみち

ボランティアを行う際に使用するバナースタンドの購入

団体名

**図書ボランティア
スプーンの会**
(会員：13名)

事業名

上山昔話制作（紙芝居）
と読み聞かせ入門講座
開催



活動内容

子どもたちへ読書に親しみを持ってもらおうと、図書館や学校で本の読み聞かせや紙芝居等を行っています。また、上山に伝わる昔話や伝承文化を紙芝居にし、子どもたちや市民への継承を図っています。

助成金の使いみち

紙芝居作成、人材育成のための講座開催

施設・イベントボランティア ご協力ありがとうございました

今年の夏も中学生から一般の方まで、たくさんのボランティアにご協力をいただき、施設の夏祭りやイベントを盛り上げました。活動された皆さんには、ボランティア活動を通して、市内の社会福祉施設や、利用者の方々への理解を深めることができたと思います。

これからもボランティア活動に積極的に参加していただきたいと思います。ありがとうございました。

夏祭り会場準備	5件	延べ181人
夏祭りの手伝い	5件	延べ102人
イベントへの協力	2件	延べ116人
		計 399人



みずほの里 夏まつり



蓬仙園 夏まつり



蔵王長寿園 長寿まつり



こまくさの里 夏まつり

広がれ・つながれ・ボランティアの輪

第4回上山市ボランティアフェスタの開催

今年は、
上山市福祉大会と
同日開催

高齢者、障がい者、ボランティア、市民みんながふれあい、手をつなぎ、支え合うボランティアの輪の広がりをめざして開催します。

楽しいイベントがたくさんあります。みなさんのご来場をお待ちしております。

期日：平成24年11月18日（日）午前10時～午後4時

場所：上山市体育文化センター

主な内容

★チャリティー公演（会場：エコーホール）午後1時～午後3時

＜第一部＞～みんなで歌おう～ 萩生田千津子氏・夜の森あかね氏
（オヨネーズの麦畑の作詞作曲者）

＜第二部＞創作民話「万衆原の狐」 萩生田千津子氏

★市内ボランティアサークル等の紹介（掲示物展示など）

★ボランティア活動相談コーナー

★スポーツ・レクリエーションコーナー（フライングディスクなど）

★福祉施設製品展示・販売コーナー（市内施設・特別支援学校より協力）

★子ども遊びコーナー（昔遊びやだしがしや楽校開校）

★リラクゼーション体験コーナー（手浴）

★収集コーナー（プルタブ・牛乳パック・募金活動等）

★喫茶・食べ物コーナー（昼食あります）

★災害ボランティア活動の紹介コーナー

《運営ボランティアを募集します》

当日運営に協力できるボランティアを募集しています。
詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



いきいき元気クラブ受講生募集!!

社会福祉協議会では、市民福祉活動支援センター“ふれあい”（南町）を会場に、高齢者（市内在住の65歳以上）のための「いきいき元気クラブ：パソコン・キルト・書道・太極拳の各教室」を開催します。

いずれの教室も初心者向けで、講師が懇切丁寧に指導いたします。以前から興味があったのに習う機会がなかった方やこれから新たに趣味として取り組みたい方、この機会にどうぞお気軽にお申し込みください。

※継続して参加できる方が対象となります。

パソコン教室

初心者向けに文書作成からメール、インターネットまで講習します。

【11月教室】6日（火）・7日（水）・9日（金）・13日（火）・14日（水）

【12月教室】6日（木）・7日（金）・11日（火）・12日（水）・13日（木）

◆時間／午後1時30分～午後3時30分

◆定員／各教室12名

◆講師／（有）パソコンサポート山形

◆参加費／1,050円（テキスト代）※パソコンは社協で準備します。

キルト教室

コースターづくりから始めて、壁飾りや膝掛けなどの作成まで挑戦します。

◆実施日／毎月2回（木曜日）

11月8日・22日、12月13日・27日、1月10日・24日、2月14日・28日

◆時間／午後1時30分～午後3時30分

◆講師／高橋淑子氏（河崎）

◆参加費／月500円（材料代） ◆定員／12名

◆持ち物／裁縫セット、ものさし、鉛筆

書道教室

名前の上手な書き方など…
楽しい暮らしの書道を練習します。

◆実施日／毎週金曜日

11月9日・16日・30日、12月7日・14日・21日、1月11日・18日・25日

2月1日・8日・15日・22日、3月1日・8日（全15回）

◆時間／午後1時30分～午後3時30分

◆講師／佐藤琴舟氏（美咲町）

◆参加費／月500円（材料代） ◆定員／10名

◆持ち物／書道道具（家にあるものをご持参ください）

太極拳教室

太極拳をとおして柔らかく、強く、しなやかな体を作ることができます。基礎体力がつき、集中力を高め、精神力も養うことができます。

◆実施日／毎週月曜日

11月12日・19日・26日、12月3日・10日・17日・25日（火）、1月7日・

15日（火）・21日・28日、2月4日・12日（火）・18日・25日（全15回）

◆時間／午後1時30分～3時30分

◆定員／20名 ◆講師／山口仁氏（長清水）

◆参加費／無料 ◆服装／活動しやすい服装

◆持ち物／内履きスリッパ

《申込み》郵便はがきに希望の教室名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、希望の月（パソコン教室のみ11月か12月のいずれか）を記入の上、社会福祉協議会までお送りください。抽選の上、受講者を決定し、その結果を全員に通知いたします。

◇締切り：10月19日（金）までの消印有効 ◇申込先：〒999-3135 上山市南町4番5-12号 上山市社会福祉協議会 電話：695-5095

プルタブ回収にご協力ください!

社会福祉協議会では、いつでも、どこでも、だれでも気軽に参加できるボランティア活動のひとつとして、収集ボランティア活動に取り組んでいます。いつもはごみとして捨てられるような使用済切手やプルタブなどを集めて、それを福祉事業に役立てるボランティア活動です。

今回、市内公共施設や金融機関にプルタブ回収ボックスを設置しました。

回収したプルタブを換金して、市内全小学校へ福祉関連図書を贈呈する資金として活用させていただきます。みなさまのご協力をお願いします!

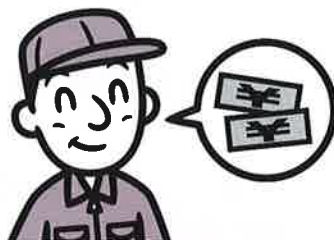
《設置場所》 市役所・市立図書館・体育文化センター・本庁北部地区公民館
 ・本庁中部地区公民館・本庁南部地区公民館・西郷地区公民館・本庄地区公民館
 ・東地区公民館・宮生地区公民館・中川地区公民館・中山地区公民館・山元地区公民館
 ・上山郵便局・上山十日町郵便局・村山中川郵便局・山形銀行上山支店



プルタブ回収ボックス



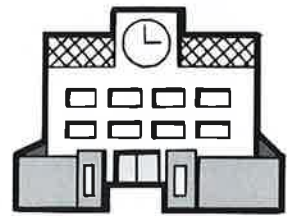
空き缶からプルタブ
をはずします



業者に換金して
もらいます



福祉関連図書購入



市内小学校へ贈呈

地域包括支援センターのコーナー

自宅で安心して過ごすためのお手伝いをします

おばあちゃんの退院が急に決まった!

でも、まだ歩くのに心配がある・・・

布団に寝ていたので、
寝起きしやすいように
ベッドに変えたい

寝室からトイレまで
遠いので、ポータブル
トイレがあればいいな



お風呂で使う椅子があると、
介助する私も楽かも



転ばないように廊下に
手すりを付けたい

これからの外出時、玄関
先の階段が高いため心配

介護保険で利用できるサービスをご存知ですか?

介護保険のサービスの中に、福祉用具の購入費の支給及び貸与(レンタル)、住宅改修の工事費の支給があります。それぞれ対象となる品目や工事が決まっています。介護度によって細かい決まりごとがありますので、事前に相談し確認しましょう。



急いで
福祉用具が欲しい!
生活環境を
整えたい!

まずは、地域包括支援センターへご相談ください。介護保険の申請から、福祉用具や住宅改修工事のご相談、その他介護保険サービス利用にあたってのお手伝いをします。

地域包括支援センターは、市役所1階の福祉事務所向かいにあります。

《電話》 673-6055 (直通兼FAX)
672-1111 (内線144.148)

